

ばばだけ! 広島サンダース

久原 大輝

2日から新シーズンの活動がスタートした。選手たちは新たな目標に向かって歩み始めた。その一方で、昨季限りで現役を引退した2人も新たな立場でチームに関わることになった。

コーチに就任した武智洸史さんは、選手時代に数々の激戦を経験してきた。勝負どころでの冷静な判断力や高い技術はもちろん、苦しい状況でも決して下を向かない姿勢でチームを支えてきた。選手として培った経験

コート外 新たな挑戦

は何物にも代え難い財産であり、知識や考え方を次世代の選手たちに伝えてほしい。立場は変わっても、勝利への思いは変わらないはずだ。

3季にわたって主将を務めた井上慎一朗さんは、事務局の運営担当として支える。これまでのボールを追いつけてきた日々から一転、慣れないパソコン業務や事務作業に奮闘する毎日が始まった。現役時代に何度も困難を乗り越えてきた井上さんらしく、一つ一つの仕事に真摯に向き合う姿が見られる。華やかなコートの外にもチームを支える重要な仕事があり、その最前線で汗を流している。

ユニホームを脱いでも、武智さんと井上さんのチームへの貢献は終わらない。選手として築いてきた経験と情熱を新たな形で注ぎ込みながら、今季も共に戦い続ける。

(広島マネジャー)

パソコンに向かって業務に励む
井上さん (3日)

